

暖かな春の日差しの中で



屋上でお花見昼食会。『いただきます』の前に記念撮影！
「桜がきれい～」 「外で食べると気持ちいいね」 「おいしいよ」
桜だけではなく、利用者様の笑顔も満開でした。

縁愛会だより

第95号

〒190-0161

東京都あきる野市入野811

社会福祉法人 縁愛会

指定介護老人福祉施設

あたご苑

あたご苑 ケアハウス



施設長
増田 俊一

ご挨拶

就任のご挨拶



副施設長
奥秋 有記

常日頃、特別養護老人ホームあたご苑及びあたご苑ケアハウスにご利用者の皆様やご家族、そして地域の皆様には温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、当苑では、これから介護の質の向上には若い人の創造力が必要との考え方から、3年前から「気づきの能力」を養うためのメモリーカード（日々の仕事中に気づいたことを記入する）の提出を義務付けております。職員一人ひとりが当事者、つまり自分ごとにしても、まわりの職員を巻き込みながら学ぶといった環境づくりを進めたりが当院であります。職員が増えてきてきましたので、本苑内から副施設長ポストを新設体制づくりに力を入れております。

まだ猛威を振るう新型コロナウイルス感染の収束の目途はたつおりませんが、ご利用者の皆様はもちろのことご家族の皆様からも喜んでもらえる、そんな施設をめざし職員一同努力してまいります。

今まであたご苑に入苑してよかったです。お年も皆様のご指導・ご鞭撻を喜んでもらえた、そんな施設をめざしてまいります。

今後は施設長のもとで学びながら、職員一丸となり、利用者様に楽しんでいただき、素敵な笑顔がみられる、お願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

私が福祉業界に入ったきっかけは、あたご苑ケアハウスの施設長をしておりました父親からの「少し手伝つてみないか」との誘いからです。今思えば嬉しい誘いだったのですが、当時は何とも言えない気持ちになつたことを覚えております。介護員として入職し、慣れない業務に悪戦苦闘してなんとか介護福祉士の資格を取得しました。その後は管理課に異動となり財務室の勉強をいたしました。気が付けば12年の歳月が経ち、この4月1日から社会福祉法人綠愛会特別養護老人ホームあたご苑とあたご苑ケアハウスの副施設長に就任いたしました。私の父親はすでに他界しておりますが、もし就任の話を聞いたらとても喜んでくれたと思います。父親に感謝です。

私は福業界に入ったきっかけは、あたご苑及びあたご苑ケアハウスの施設長をしておりました父親からの「少し手伝つてみないか」との誘いからです。今思えば嬉しい誘いだったのですが、当時は何とも言えない気持ちになつたことを覚えております。介護員として入職し、慣れない業務に悪戦苦闘してなんとか介護福祉士の資格を取得しました。その後は管理課に異動となり財務室の勉強をいたしました。気が付けば12年の歳月が経ち、この4月1日から社会福祉法人綠愛会特別養護老人ホームあたご苑とあたご苑ケアハウスの副施設長に就任いたしました。私の父親はすでに他界しておりますが、もし就任の話を聞いたらとても喜んでくれたと思います。父親に感謝です。